



演奏予定曲目

- ◆ エルガー：愛の挨拶（トリオ）
- ◆ ショパン：子犬のワルツ（ピアノ・ソロ）
- ◆ リスト：愛の夢（ピアノ・ソロ）
- ◆ モノー：愛の讃歌（チェロ&ピアノ）
- ◆ クライスラー：愛の喜び（ヴァイオリン&ピアノ）
- ◆ ダンクラ：モーツアルト歌劇
「ドン・ジョヴァンニ」の主題による二重奏曲
(ヴァイオリン&チェロ)
- ◆ ブラームス：ハンガリー舞曲第6番（トリオ）
- ◆ ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番
ロ長調 作品8

※プログラムは変更になる場合がございます。

人気、実力を兼ね備えたミューズたちが
杉田劇場に初登場!

椿三重奏団

麗しのヴァレンタイン・コンサート

©Fukaya Yoshinobu

高橋 多佳子
(ピアノ)

磯 絵里子
(ヴァイオリン)

新倉 瞳
(チェロ)

2020年2月15日(土) 14:00開演 (13:30開場)

一般 3,500円 スマイルクラブ会員 3,000円

チケット発売日: 11/20(水) *発売日初日のみ 窓口受付・インターネット販売 10:00~/電話受付 14:00~
チケットのお申し込み: 杉田劇場 045-771-1212 (9:00 - 21:00)

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

主催: ミューズエンターテインメント

共催: 横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体)

後援: アールアンフィニ・レーベル

椿三重奏団について

椿の花言葉には控えめな素晴らしい、気取らない優美さなどがあり、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があるようです。日本原産の樹木である椿は、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博しました。日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる我々3人を重ね合わせ、あえてカメリアやトリオなどの横文字は使わずに、日本語の「椿三重奏団」と命名することにしました。どうぞ白い椿の花言葉をイメージしながら、私達の演奏をお聴き頂ければうれしく思います。

椿三重奏団 高橋多佳子、磯絵里子、新倉瞳

Profile

高橋 多佳子 (ピアノ) *Takako Takahashi, Piano*

第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト市国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積む。国立ワルシャワフィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など国内のほとんどの主要オーケストラと共に演奏を重ねる。既に19タイトルのCDをリリースし、『ショパンの旅路』、『ラフマニノフ:ピアソナタ 第2番&ムソルグスキー:展覧会の絵』(オクタヴィア)など多くが“レコード芸術特選盤”となる。2015年刊行の『ショパンの本』(音楽之友社)ではDVDでのピアノ演奏を担当し、発売と同時に大きな話題となった。宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」としても活動。2010年から『茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音乐会』全国ツアーに参加。浜離宮朝日ホールでのリサイタルシリーズ『ショパン with フレンズ』(全4回)、『名曲達の響宴』(全3回)は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博した。ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、ポーランドの『青少年のためのショパン国際コンクール』、ロシアの『ラフマニノフ国際コンクール』に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

オフィシャル “Facebook” <https://www.facebook.com/takakoChopin1990>

磯 絵里子 (ヴァイオリン) *Eriko Iso, Violin*

桐朋学園大学卒業後、I.オイストラフ氏に招かれ、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学。修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他国内外のコンクールで入賞。世界各地でのリサイタル、ソリストとして日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、チェコ・フィル、フランダース放送響他国内外のオーケストラと多数共演し、「知性と感性と技術の実力派」と高い評価を得る。宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音乐会21」「インシュタインの眼」「クラシック俱楽部」他テレビ・ラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDECLASSIC」のパーソナリティを務めている。

メインのソロ活動に加え、従妹神谷未穂との「デュオ・プリマ」「EnsemblePhi(ファイ)」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。アウトリーチ活動にも積極的に参加している。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。現在9枚のCDが好評発売中。洗足学園大学講師として後進の指導にもあたっている。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり、「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。

オフィシャル・サイト <http://www.34-net.com/eriko>

新倉 瞳 (チェロ) *Hitomi Niikura, Cello*

幼少期をアメリカとドイツで過ごす。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡りバーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zaller (バロックチェロ) の各氏に師事。2014年よりCamerata Zürichのソロ首席チェリストに就任。国内外での受賞歴も多数、近年では第18回ホテル オークラ音楽賞を受賞。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー後CDを多数リリース、国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、TV、ラジオにも多数出演。現在はスイスを拠点にソリストとして国内外で活躍する中、司会、番組ナレーション、ドレスのプロデュース等活動の幅を広げ、近年ではサントリーホールで行われた歌舞伎俳優の尾上松也氏とのコラボレーション「セロ弾きのゴーシュより~某(それがし)はセロである」にて音楽劇に挑戦し、好評を博した。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino(1694年製)。

オフィシャル・サイト <http://www.hitominiikura.com>



椿三重奏団 デビューCD発売決定 2020年春リリース予定

メンデルゾーン：
ピアノ三重奏曲第1番ニ短調
ブラームス：
ピアノ三重奏曲第1番ロ長調

MECO-1057 定価¥3,000+税

SACDハイブリッド盤(DSDレコーディング)



DSD
Direct Stream Digital

Stereo DSD Recording



∞ アールアンフィニ・レーベル
ART INFINI 企画制作：(株)ソニー・ミュージックダイレクト 発売：(株)ミューズエンターテインメント



■電車でお越しの場合

○JR根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車、徒歩3分。
ビーンズ新杉田2階を抜け歩道橋を渡り、「らびすた新杉田」へ。
入口左手のエレベーターで4階へ。

○京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。
ぶらむろーど杉田商店街を抜け「らびすた新杉田」1階へ。
エスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

■バスでお越しの場合

○京浜急行バス 「聖天橋」下車、徒歩1分
「らびすた新杉田」1階よりエスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

■車でお越しの場合

○産業道路の「新杉田駅前(しんすぎたえきまえ)」信号より
「らびすた新杉田」内の有料駐車場にお入りください。
駐車料金 30分:250円 1時間:500円

杉田劇場をご利用の方には、駐車券を販売しております。

ご入用の方は受付でお申し出ください。1時間:200円

<販売時間:9時～21時>

注:当施設専用の無料駐車場はございません。なるべく公共交通機関をご利用ください。